

## 5次総に市民の声を

関市市長らと意見交換会

関市は、来年度から

10カ年の第5次総合計画を策定するため、市民に計画の基本構想の概要を周知し市民のニーズを知るための意見交換会「VOICEキャラバン」を、同市役所などで行っている。

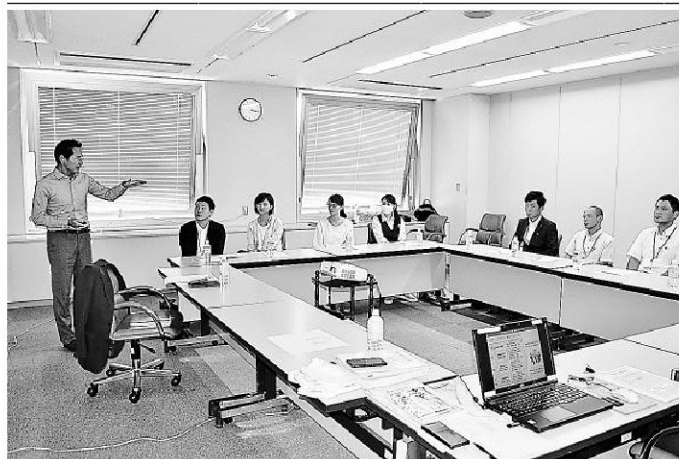
同市役所で開かれた回には、事業所勤務者として、関信用金庫、岐阜信用金庫、大垣共立銀行の職員ら計10人が参加した。

尾関健治市長が講師を務め、減少が予測される同市の人口動向など市の課題を説明。続く意見を発表。若手職員からは「遊ぶ場所が少ない」「名古屋などへの公共交通の便が悪

い」などの意見があった。一方、子育て世代は「サッカーのため石だらけのグラウンドを整備してほしい」「ほ

た。一方、子育て世代は「サッカーのため石だらけのグラウンドを整備してほしい」「ほ

(田島豪人)



尾関健治市長(左)と意見交換する金融機関職員ら  
＝関市役所